

# 相談室だより

NO, 9 平成 24 年 1 月 23 日  
武蔵台中学校 相談室  
相談員 木村名美  
相談室 Tel 982-3313 (直通)

- 学校教育目標 『明るく心豊かな生徒 自ら学び深く考える生徒 ねばり強くやりぬく生徒』  
○めざす学校像 『知・徳・体の調和のとれた人づくりを推進する学校』

3 学期がスタートして、はや 2 週間が過ぎました。今学期も充実した学校生活を送れるように、一日一日を大切にしていきたいですね。また学年のまとめとして、自分の中で 3 学期をどう過ごせばいいかをよく考えて、行動に移してみてください。

3 学期も何か話したいことや困ったことがあれば、いつでも相談に来てください。何かいい考えが出るかもしれません。3 学期もよろしくお願いします。

[島 吉孝スクールカウンセラー相談日]

★相談日 1/24 (火)、2/7 (火)、3/6 (火)

★在室時間 10:10~16:30

- ① 1/24 は島スクールカウンセラーの都合により、12:00~ 在室されています。
- ② 1/24 は予約で一杯です。
- ③ 原則予約の方が優先です。
- ④ 何か相談や話しをしたい人は、気軽に利用してみてください。



今回は、新聞記事から引用して、皆さんに読んでもらいたい記事を紹介しします。

小島貴子さん(53 歳)はキャリアカウンセラー※の第一人者として、埼玉県職業訓練指導員をなされ、沢山の就職指導をされてきました。現在は、東洋大学の准教授としてキャリア教育論を教える傍ら、多くの著書を世に送り出し、「カリスマカウンセラー」と呼ばれているそうです。

小島さんの言葉から、これからの学校生活や、人生において何か参考になるかもしれません。

※キャリアカウンセラー…その人の能力・学力・経歴などを考慮して職業を選ぶ相談を受け、適切な援助をする専門職。

「You are OK. という他人からの評価だけでなく、I'm OK. と自分で自分を認める考え方ができると、生き方が楽になります」

「子どもにとって、親が一番身近な社会人の先輩。どんな将来をおくりたいのか、子どもたちの考えの整理を手伝ってください。人は他人からもらった情報を粗末に扱いがちですが、自分で見つけたモノは大切にします。親はまず聞き役に徹し、子どもたちの気づきを促してほしい」

「就職活動は、うまくいかないことが多いでしょう。そんな時、親は『あなたは人間として否定されたのではない』と語りかけてほしい。長い人生では、回り道も財産にできることを伝えられるはずです」

～ 1 月 17 日 (火) 朝日新聞朝刊より引用～

皆さんもこの記事を読んでみて、いかがでしたか？

悩みや不安がある時に、I'm OK. と自分を認めることで、楽になるかもしれませんね。

普段から新聞や本、家族や友だち等から、沢山の情報を取り入れて、すぐに真似できる時は実行してみるといいかもしれませんね。